

参加無料

【オンライン連続講座】

イスラムの文化について考えよう！

最近、山口県内でもイスラム圏の人々を見かけることが多くなりました。ハラル、断食、ヒジャブなど、イスラム特有の文化について、学びませんか。異文化理解を深め、地域での共生を進めるうえで、どのような気遣いや工夫ができるかを共に考える全3回の連続講座です。皆様のご参加をお待ちしています。

第1回

2021年9月11日(土) 14:00~15:30

「イスラムの世界について～バングラデシュでの生活から～」

講師：大島 美麻 氏(元JICA海外協力隊員) 英語通訳：ヘマ・ガルベス 氏(山口県国際交流員)

ゲスト：マムン・タリフ 氏(山口大学大学院医学系研究科、山口市在住)

フェルドウシ・ライハナ・ナスリン 氏(山口大学大学院共同獣医学研究科、タリフ氏夫人)

日本人によるバングラデシュでの異文化体験や、そこに住む人々の生活の実態や文化を知ります。

第2回

2021年10月9日(土) 14:00~15:30

「日本におけるイスラムの人たちの生活を知ろう！」

ファシリテーター：伊藤 由加里 氏(前山口県JICAデスク国際協力推進員)

ゲスト：ムルヤディ・ヌグラハ 氏(インドネシア出身、介護福祉士、東京都在住)

チニタ・アプリナ 氏(インドネシア出身、県内企業勤務、防府市在住)

日本での在住歴が長く、子育てもされているお二人から見た日本での生活について、良かったことや困ったことなどを語ってもらい、その実情を理解し、共生について考えます。

第3回

2021年11月20日(土) 10:30~12:00

「日本の食材を使ってできる簡単なイスラムの料理」

講師：レニ・マイリナ 氏(インドネシア出身、山口大学共同獣医学部)

アシスタント：齋藤 涼子 氏(国際交流ひらかわの風の会 事務局長)

イスラムの人たちがよく食べる簡単なハラル風のインドネシア料理3品について、インドネシア料理の名人であるレニさんが実演で紹介します。



Banana Crispy

- ◆主催 公益財団法人山口県国際交流協会、独立行政法人国際協力機構中国センター(JICA 中国)
- ◆方法 WEB会議システム「Zoom」
- ◆対象 県内に在住または通勤・通学する方で、Zoomで参加できる方
- ◆定員 40名(全講座を受講される方を優先します。先着順)
- ◆申込方法・締切

申込フォームから9月3日(金)までにお申込みください。

<https://forms.gle/453LDhrS4K4L3Tib7>

※締切前でも定員になり次第締め切ります。

◆問合せ先

(公財)山口県国際交流協会

〒753-0082 山口市水の上町1番7号 水の上庁舎3F

TEL: 083-925-7353 FAX: 083-920-4144

Email: yiea.info@yiea.or.jp

※講座の内容は予告なく変更になることがあります。



申込フォーム